

2020年度西大和学園カリフォルニア校中学部内部進学説明会資料2

1. 【中学校の時間割について】※DL およびハイブリッド登校時は特別時間割となります。

- ①授業は1単位50分間
- ②登校時間 8:15に登校完了(教室入室完了)
- ③朝の10分間の時間(読書・活字、道徳教科書)、金曜日は英検単語テスト
- ④下校時間 7限16:20、8限17:00

2. 【中学校の授業について】

①授業内容

- ・9年生の2学期末時点で中学3年間のすべての内容を終える進度。
- ・英語は中高一貫校向けの教科書 New Treasure (Z会出版)を採用。

区分	内容	備考
5段階で評価されるもの	国語、社会、数学、理科、外国語(英語)、ELD/ELA(総合的な学習の時間内)	ELD/ELAは英語の習得の度合いに応じたA～Cの習熟度別授業
	【実技教科】 保健体育、美術、音楽、技術・家庭	イマージョン授業 (年度によって一部日本語による授業)
上記以外	道徳、HR、特別活動(クラブ・委員会)、進路学習、総合的な学習の時間 各学校行事(校外研修、現地校交流会等)	道徳は2019年度より教科として扱われ、所見をもって評価されます。 現地校交流会はCampbell Hall校

②補習

- ・基礎の定着(教科書内容の完全習得)のための練習、または模試・高校入試に対応するための演習を適宜行う。入学後、別紙にて詳細を案内し希望調査を行う。

3. 【考査および模試について】

①定期考査

- ・各学期の成績を決める重要な試験。
- ・年間5回実施(一学期中間考査、一学期期末考査、二学期中間考査、二学期期末考査、学年末考査)
- ・実技教科は各期末考査のみの年3回実施。
- ・考査一週間前からは、家庭での学習時間確保のため放課後の補習なし。
- ・試験問題の返却はせず、授業内で解説や復習を行う。

【コラム～考査の準備はどうやってするの?～】

- 3週間前・・・部屋の片づけをします。学習机に十分なスペースがあるか、目にみえるところにマンガやゲームが転がっていないか自分で点検します。
- 2週間前・・・教科担当の教員より口頭で発表されるおおよその試験範囲をもとに学習計画を立てます。また、週末の予定などを確認し勉強にあてる時間を確定します。
- 1週間前・・・試験の時間割と範囲が発表されます。これをもとにさらに細かな計画を立て、毎日成果を担当の先生と確認しながら試験の準備を進めていきます。

- ・考査を受けることで、確実に定着できたことと、さらに復習が必要なことの見極めが出来ます。

毎回9割取ることを目標にがんばりましょう。試験問題の返却はなし。

(例)～試験前、とあるNAC7年生のとある日曜日～

起床/朝食(7:30)⇒宿題(8:30-9:30)⇒国語(9:30-10:30)⇒理科(10:30-12:00)⇒昼食
⇒社会(13:00-14:00)⇒休憩⇒全教科書を3回ずつ読み、その後プリントを確認(15:00-18:30)⇒夕食
⇒英語(19:00-21:00)⇒入浴、就寝(22:00)⇒次の日6時に起きて、家を出るまで総復習。
考査期間は考査のためにしっかりと時間を使いましょう。まずは、初回の考査を成功させよう。

②外部模試（学力診断テスト（教育開発出版）、アドバンス模試（教育開発出版、8・9年のみ））

・塾等が主催する各県の公立高校試験に対応した模擬試験（いわゆる県模試）の受験をお勧めしています。地元の同学年のライバルと競うことのできるチャンスで、定期考査より広い試験範囲で自分の学力を分析することができます。

4. 「日々の学習について」

①宿題+自分の勉強

中学生になると、習得すべき知識が小学校に比べ相当多くなります。授業を聞いただけでは定着しません。課される宿題に真剣に取り組み、必要に応じてノートや教科書を見直す「復習」が大きな鍵です。教科によっては、予習も必要となります。

◎予習の例（国語・社会）

・教科書を音読し、つかえたところや、読めなかった漢字を辞書で調べてノートに書く。

◎復習の例（数学・理科）

・授業でやった問題をもう一度自分で解いてみる。分からなかった場合は自力でやったところまでノートに残し、次の日先生に質問する。

◎自主勉強の例（英語）

・英語の本を読む。動画を視聴する。英検ドリルの音読など。

予習や復習のあとが分かるノートは、試験前にとっても役に立ちます。

自発的に取り組んだ学習は定着しやすいもの。宿題や予習・復習の価値を知りましょう。

5. 「ノートとファイルについて」

①プリントの整理「プリントを整理できると成績が上がる!」

ロッカーを開けたらプリントがなだれのように落ちてくる人と、びしっとバインダーの背表紙が並んでいる人、どちらの人が学習を進めやすいでしょうか。答えは明らかです。中学スタートの時期、すでにプリントの整理が得意な人は油断せず、これまで上手に出来なかった人は改善するチャンス。プリントをもらったら「その日のうちに種類別に綴じる」を徹底しましょう。

②ノート・三つ穴バインダーについて

表紙には必ず、「科目」「目的（新中間、授業など）」「学年」「名前」を記入すること。学校生活の基本。

6. 「塾や習い事について」

学校の近くには日本語で勉強できる塾が多くあると思いますが、まずはこの学校で学習がきちんと進められるまでは学校の勉強に専念しましょう。現地の人たちと英語で交流ができるような習い事やスポーツには積極的にチャレンジして下さい。

小学校で学んだこと。挨拶をする、連絡帳を書く、親にプリントを渡す、ノートをきちんととる、宿題を出す、人の力を借りる、誰かを助けてあげる。他にもたくさんありましたね。それらを目一杯使って中学校生活を乗り越え、自分の力で生きていける大人へと成長してください。

中学生という新しい出発を迎えようとしている皆さんを応援しています。